様式２

学校評議員会議事録

日　　時	令和　元年　７月１８日（木）　１０時００分　～　１２時００分	
会　　場	北海道白糠養護学校　会議室	
出　席　者	学校評議員　４名	学校側　３名
出 席 者 名	細　川　和　則 竹ヶ原　浩　司 森　下　智　之 田　嶋　宏　祥	菅　原　康　之 小　栗　陽　介 後　藤　裕　志

校長が意見を求めた事項	内　　容
本年度の本校学校経営方針について	・新学習指導要領による変化も感じられる中、教員もその変化に対応していかなければならないのは、大変だろうと感じた。 ・本校の教育姿勢「一人一人の児童生徒から学ぶ」ということにそのとおりだと感じた。児童生徒の声を聞き、一人一人の様子を細かく見ていくことは、とても大切だと感じる。 ・カリキュラム・マネジメントを進めるに当たって「授業改善シート」というものを活用しているとの説明で、そのシートの活用も大切であると感じた。ただし教員にとって過度の負担とならないように進めてほしい。
本校教育活動全般について	・授業見学を通して、児童生徒の生き生きとした姿を見ることができ、今後の成長が楽しみである。 ・先日の運動会で実施された「白糠駒踊り」について、児童生徒はどのように取り組んでいるのか、また今後も続けていくのか聞きたい。 （学校の回答） ・児童生徒は、白糠駒踊りを通してボランティアの方々との関わりも生まれ、学校としても、地域との関わりという点で大変意義深いものになっており、今後も続けたいと考えている。 ・万が一の地震に備え、職員駐車場の駐車方法を工夫しているなどの取組みは評価できる。

上記のとおり会議を開催した。

令和　元年　７月１８日

北海道白糠養護学校長　菅　原　康　之

＊別の様式により意見聴取の内容を整理している場合には、それを添付し保管すること。
＊配付資料などを添付し保管すること。